

科 目 名	プレゼミナールⅢ	備 考
単 位 数	2 単位	

図 書 館 新 任

公共図書館による地域活動

1. 授業内容

公共図書館は、それぞれの地域社会で生活している利用者に対し、自館で所蔵する図書館情報資源を基本に要望にあった資料・情報の提供を通じた様々なサービスを展開している。そのため図書館員は様々なメディアの扱いに通じているだけでなく、利用者の特性やニーズを的確に理解するためのコミュニケーション能力や、その公共図書館が設置されている地域の文化や特色についても理解を深めていく必要がある。また図書館の活用は利用者自身の自発的な行動に依るところが高いため、図書館へ足を運ぶ機会を高める工夫も求められる。近年まちづくりの拠点として図書館が注目されているのもその一例といえよう。プレゼミナールⅢでは、図書館の基本的な活動を理解するとともに、図書館が地域社会に提供する多様なサービスについて検討していく。

2. 到達目標

公共図書館が提供するサービスの理解を通じて、メッセージを伝えるために必要な情報の収集・選択・整理し、表現・伝達の基礎的な手順を理解し、日常生活の中で用いることができるようにする。また、成果の要点を伝えるプレゼンテーションの基礎力を身に付けていくこと目標とする。

3. 到達目標となる駿大社会人基礎力

情報収集能力、計画力、論理的・多面的思考力、理解力、情報処理能力、行動力・実行力、創造的発想力、プレゼンテーション能力

4. 関連科目

図書館司書資格科目だけでなく、情報を収集・加工・表現・伝達に関わる全て科目からヒントは得られる。

4. テキスト・参考書等

講義の中で適宜、文献を紹介する。また、必要に応じて資料を配布する。

5. 授業外における学習方法

個々人がテーマを設定し調査研究をすすめていくには、関心事項だけでなくあらゆる場面で“気づき”を得ることが重要である。ラジオや読書などに親しむとともに、まちを歩いて、身近な地域情報・生活情報に気を向けること。

6. 成績評価方法

本科目に取り組む姿勢（30%）、課題（40%）、発表（30%）で評価。なお、2／3以上出席しない場合は、単位の認定はしない。

授 業 計 画			
第1回	ガイダンス	第9回	公共図書館見学（予定）
第2回	公共図書館の基礎知識	第10回	各自にテーマ設定と文献・データ収集
第3回	図書館利用者の基礎知識	第11回	収集した文献・データの分析と評価
第4回	地域社会と公共図書館	第12回	プレゼンテーションの方法
第5回	文献情報の種類と特性	第13回	発表用資料の作成
第6回	データの種類と特性	第14回	発表と議論
第7回	文献・データの入手方法	第15回	まとめ
第8回	文献・データの理解（評価と分析）		